

世界中で物価が上昇し、生活にかかるお金が増えています。ウクライナでの紛争が、食品や燃料価格の高騰に拍車をかけ、食べ物や飲み物など生活必需品を買うのにも苦労している家族がいます。

過去40年で最悪の干ばつに見舞われる“アフリカの角”地域に暮らす子どもたちや家族にとって、生活費の高騰は“命の危機”です。エチオピア・ソマリア・ケニアでは、約200万人の子どもたちが重度の栄養不良の危険にさらされています。

そのような子どもたちの治療に使われている“すぐに食べられる栄養治療食(RUTF)”の価格にも大きな影響を及ぼしています。

お寄せいただいた募金は、兵庫県ユニセフ協会を通じて、支援に活用させていただきます。



急性栄養不良の治療を受ける男の子

急性栄養不良の状態が深刻な地域



※この地図は国境の法的地位について何らかの立場を示すものではありません。



ユニセフの支援物資を食べる幼い子ども



避難民キャンプで汲んだ水を運ぶ10歳の少女



早期発見・早期治療のための診断を受ける幼い子ども



病院ですぐに食べられる栄養治療食を口にする2歳の子ども



総合病院で治療を受ける1歳の子ども



干ばつ、紛争、飢きん、食料の高騰…

子どもたちに生きるチャンスを

©UNICEF/UN0271252/Tremeau

ユニセフ集中募金 (アフリカ栄養危機緊急募金)

12月

用途 アフリカの栄養不良に苦しむ子どもの支援に活用

2022年度募金額

1,422万7,568円